

演題番号	領域	演題名	筆頭演者	所属
P-001	1	注射薬調剤業務改善への取り組み	小林 由佳	桐生厚生総合病院 薬剤部
P-002	1	医薬品の効率的な懸濁方法に関する研究	赤池 聡一郎	日本薬科大学 実務薬学分野
P-003	1	小児ネフローゼ症候群におけるシクロホスファミド原末の使用 ～曝露対策と服薬コンプライアンスへの介入～	依田 真由子	山梨県立中央病院 薬剤部
P-004	1	完全一体型輸液セット アンティリーク [®] 導入による環境曝露対策とその評価2018-1019	川田 亮	羽生総合病院 薬剤科
P-005	1	一般病院における注射用抗がん剤の廃棄量およびDVO導入へむけた調査結果	久保田 祐	社会医療法人加納岩 加納岩総合病院 診療部 薬剤課
P-006	1	自己血清点眼の使用状況調査	桐原 陽子	医療法人社団済安堂 西葛西・井上眼科病院 薬剤課
P-007	1	当院における下剤の使用頻度と問題点 ～適正使用にむけて～	大塚 淳一	東京慈恵会医科大学附属柏病院 薬剤部
P-008	1	疑義照会不要に関する合議についてのアンケート調査	戸張 敬子	獨協医科大学埼玉医療センター 薬剤部
P-009	1	アミノレブリン酸塩酸塩による光線過敏症の発現リスク低下の 試み ～併用禁忌薬剤の投与を防ぐ仕組みの構築～	浅子 祐己	多摩北部医療センター 薬剤科
P-010	1	体重に応じたアセトアミノフェン投与量の状況調査	山口 莉穂	済生会横浜市南部病院 薬剤部
P-011	1	「感染管理ベストプラクティス」の薬剤部業務手順への導入	大串 元気	水戸済生会総合病院 薬剤部
P-012	1	院外処方箋における疑義照会簡素化プロトコル運用後の現状 について	石川 万慈	公益財団法人地域医療振興協会 東京北医療センター 薬剤室
P-013	1	草加市立病院における病名禁忌チェックの現状	今林 有紗	草加市立病院 薬剤部
P-014	1	腎機能低下時における薬剤投与の適正評価と今後の課題について	酒匂 彩名	IMSグループ 鶴川サナトリウム病院 薬局
P-015	1	当院における疑義照会・処方提案の傾向とその分析	石渡 宏平	東京都立墨東病院 薬剤科
P-016	1	ゾレドロン酸の投与量の妥当性と腎機能への影響についての 検討	山本 恵梨香	済生会横浜市南部病院 薬剤部
P-017	1	入院での経口キノロン系抗菌薬の適正使用について調剤室の 薬剤師の介入の検討 ～質を求める疑義照会～	新井 聡美	医療法人秀和会 秀和総合病院 薬剤部
P-018	1	当院における酸化マグネシウム服用者の血清マグネシウム値 測定状況について	奥村 梨央	済生会横浜市南部病院 薬剤部
P-019	1	抗凝固薬に対する特異的拮抗薬の運用に伴う体制の構築について	福山 雄大	横浜新都市脳神経外科病院 薬剤部
P-020	1	SPDによる薬剤ピッキング業務における医療安全対策とその効果	田中 千晶	慶應義塾大学病院 薬剤部
P-021	1	COVID-19感染拡大に伴う外来処方箋枚数の推移と業務内容 の変化への対応	中島 梓	慶應義塾大学病院 薬剤部
P-022	1	全自動PTPシート払出装置導入及びSPDの運用に伴う調剤業務 の効率化への取り組み	金森 翔平	慶應義塾大学病院 薬剤部
P-023	2	抗HIV薬の在庫適正化をめざす取り組み	矢野 佳孝	地方独立行政法人静岡市立静岡病院 薬剤科
P-024	2	返却薬による再利用業務の実態調査	岩松 真理香	済生会宇都宮病院 薬剤部
P-025	2	採用医薬品の見直しに関する薬剤師の役割	木内 智香子	東京都立北療育医療センター 薬剤検査科
P-026	2	厳密な薬剤在庫管理を有する「患者限定使用医薬品」の運用と その検証	遠藤 久實子	慶應義塾大学病院 薬剤部
P-027	3	当院薬局への問い合わせ内容の現状と分析	近藤 陽太	神奈川県厚生農業協同組合連合会 相模原協同病院 薬局
P-028	3	当院におけるデクスメトミジン塩酸塩の小児に対する使用成績 調査	吉川 佳那	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 薬剤部
P-029	3	FAERSによるNSAIDs起因性下部消化管障害に対するレバミピ ドの予防効果に関する検討	間 勝之	日本大学医学部附属板橋病院 薬剤部
P-030	3	エポロクマブ(遺伝子組換え)を対象とした最適使用推進ガイド ラインを臨床現場に適用する際の問題点の抽出	田中 祐乃介	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 薬剤部
P-031	3	有害事象自発報告データベースを用いたDOACの有害事象に 関する検討	中山 敏光	日本大学医学部附属板橋病院 臨床研究センター/日本大学 薬学部 地域医療薬学研究室
P-032	3	バラシクロビルの使用実績調査と腎機能による妥当性の検討	双木 一真	秀和総合病院 薬剤部
P-033	3	アンチバイオグラム作成への取り組み	本多 恵	世田谷神経内科病院 薬剤科
P-034	3	簡易懸濁法に関する院内情報共有	安齋 七生	牧野リハビリテーション病院 薬剤科
P-035	3	「授乳婦と薬」一覧表の作成	新井 桃子	諏訪赤十字病院 薬剤部
P-036	3	院内チェックシステムの構築に向けた医薬品中の食物アレルギー 物質含有についての実態調査	佐藤 暖子	慶應義塾大学病院 薬剤部
P-037	3	COVID-19による病院訪問自粛下における製薬企業MRの医薬 品情報提供活動	相澤 政明	医療法人興生会 相模台病院 薬剤部
P-038	3	抗悪性腫瘍薬の承認および効能・効果または用法・用量変更 等に関する実態調査	板垣 文雄	帝京大学 薬学部 臨床薬理学
P-039	4	薬剤師として SARS-COV-2(新型コロナウイルス)感染患者へ 対応した 1例	香川 貴亮	長野県立信州医療センター 薬剤部

演題番号	領域	演題名	筆頭演者	所属
P-040	4	COVID-19流行下における薬剤科の感染対策	和田 実佳子	東京都立墨東病院 薬剤科
P-041	4	COVID-19院内感染下における薬剤科の業務継続計画(BCP)	井手 頌美	東京都立墨東病院 薬剤科
P-042	4	演題取り下げ		
P-043	4	日立総合病院における経口抗菌薬を含むクリニカルパスの改訂の試み ～第三世代セファロスポリンを中心に～	関口 隼平	日立製作所日立総合病院 薬務局
P-044	4	antibiogramを用いた胆管炎及び胆嚢炎患者への薬剤選択に関する調査	秋本 純矢	慈恵会医科大学附属第三病院 薬剤部
P-045	4	当院におけるカルバペネム系抗菌薬適正使用を目的とした薬剤師の介入	片山 頌子	東京慈恵会医科大学附属第三病院 薬剤部
P-046	4	体外衝撃波結石破砕術(ESWL)におけるSSI予防抗菌薬中止にむけた薬剤師の取り組み	古川 航也	医療法人社団明芳会 イムス三芳総合病院 薬剤部
P-047	4	セファゾリン供給停止による当院での対応と抗菌薬の使用動向	今井 祐貴子	東海大学医学部付属八王子病院 薬剤科
P-048	4	新潟県における薬剤耐性(AMR)対策アクションプランの達成状況:多施設共同研究	小金澤 佑太	国立病院機構 西新潟中央病院 薬剤部
P-049	4	高齢者の肺炎治療における入院前経口抗菌薬の影響についての調査	丸山 晴生	地方独立行政法人長野市民病院 薬剤部
P-050	4	泌尿器科領域における適正な周術期予防抗菌薬の検討	松丸 舞美子	IMSグループ 三愛会総合病院 薬剤部
P-051	4	バンコマイシン誘発性腎障害発症率の加齢変化に関する調査	瀧川 正紀	東京都健康長寿医療センター 薬剤科/東京都健康長寿医療センター研究所 分子老化制御
P-052	4	カルバペネマーゼ産生腸内細菌科細菌(CPE)感染症に対してチゲサイクリンを投与し治療した一症例	齋藤 貴之	千葉市立青葉病院 薬剤部
P-053	4	初回人工股関節全置換術におけるセファゾリン24時間以内および48時間以内予防投与の術後感染発生率の比較	小林 俊介	公益財団法人日産厚生会 玉川病院 薬剤科
P-054	4	非結核性抗酸菌(NTM)症化学療法における有害事象発現に関する調査	渡邊 歩	埼玉県済生会川口総合病院 薬剤部
P-055	4	MRSA菌血症に対しVCMから早期にDAPTに変更した一例	田中 志津子	昭和大学薬学部 病院薬剤学講座/昭和大学藤が丘病院 薬剤部
P-056	4	リネゾリドによる血液毒性発現にかかわるリスク因子の検討	加藤 純	焼津市立総合病院 薬剤科・ICT
P-057	4	薬剤師による手指衛生に関する研究についての記述的調査	松本 千明	日本大学医学部附属板橋病院 薬剤部
P-058	5	セコメディック病院における心不全患者に対するモルヒネ塩酸塩の使用状況調査	川崎 智子	医療法人社団誠馨会 セコメディック病院 薬剤部
P-059	5	当院緩和ケア病棟における苦痛緩和のための鎮静薬の投与について	松本 賢志	上尾中央第二病院 薬剤部
P-060	5	当院におけるヒドロモルフォンの使用状況	真篠 康郁	医療法人財団荻窪病院 薬剤科
P-061	5	院内配合変化試験実施に向けたオキシコドン注射薬の使用実態調査	源平 麻衣	日本医科大学多摩永山病院 薬剤部
P-062	5	演題取り下げ		
P-063	5	PCAを使用し在宅へ移行した症例から見えた今後の課題	矢部 雅子	足利赤十字病院 薬剤部
P-064	5	末期心不全患者の呼吸困難に対する塩酸モルヒネの投与量	宮本 康平	東邦大学医療センター佐倉病院 薬剤部
P-065	5	リドカイン吸入が終末期癌患者の慢性咳嗽に改善効果を示した2症例	土橋 和久	塩山市民病院 薬剤部
P-066	5	オキシコドン投与中のend-of-dose failureにオピオイドスイッチングが有効であった1例	榎本 章子	日本医科大学多摩永山病院 薬剤部
P-067	5	当院における呼吸困難に使用されるモルヒネ塩酸塩注の実態調査	中岡 真里	立川相互病院 薬剤部
P-068	5	新小山市市民病院における緩和ケアチームの立ち上げとこれまでの取り組み	増山 翠	新小山市市民病院 薬剤部門
P-069	5	薬剤部がん治療サポートチーム介入によりQOL向上が認められた1例 ～治療からBSCまで専任することの有益性～	小池 永里子	行徳総合病院 薬剤部
P-070	5	終末期肺癌患者におけるモルヒネ持続注の投与量に影響する因子の検討	鬼丸 真澄	埼玉県済生会栗橋病院 薬剤科
P-071	5	病院薬剤師が在宅緩和ケアに携われた一例	藤村 昭太	埼玉医科大学病院 薬剤部
P-072	5	終末期肺癌患者におけるモルヒネ持続投与後の予後と輸液量の検討	知久 楓	埼玉県済生会栗橋病院 薬剤科
P-073	6	アムホテリシンBリポソーム製剤(L-AMB)により低カリウム血症を生じた1例	太田 若菜	諏訪赤十字病院 薬剤部
P-074	6	トリアゾラム服用中に出現した奇異反応に対し、ラメルテオンへの変更症例	仁平 幸子	社会福祉法人恩賜財団済生会 龍ヶ崎済生会病院 薬剤部
P-075	6	持続性GLP-1受容体作動薬デュラグルチドによる薬剤性肝障害が疑われた1例	大庭 理寛	JA神奈川県厚生連 伊勢原協同病院 医療技術部薬局
P-076	6	rt-PA静注療法後に口舌血管性浮腫を来した心原性脳塞栓症患者の1例	南 知沙	大和市立病院 医療技術部 薬剤科
P-077	6	予防投与量の ST 合剤で SIADH による低 Na 血症が疑われた 1例	米澤 龍	昭和大学 薬学部 病院薬剤学講座/昭和大学藤が丘病院 薬剤部
P-078	6	当院整形外科病棟における高齢者のふらつき・転倒を生じる薬剤の服用状況の調査	柳沼 加奈実	医療法人財団荻窪病院 薬剤科

演題番号	領域	演題名	筆頭演者	所属
P-079	6	当院糖尿病内科における低血糖出現状況の調査と薬剤師の関わりについて	紀戸 綾香	医療法人財団荻窪病院 薬剤科
P-080	6	造影剤アレルギー発現時のアドレナリン注投与に関する運用の実態調査	高橋 優子	立川相互病院 薬剤部
P-081	6	トルバプタン使用前後の血中Na値の変化	檜山 知美	龍ヶ崎済生会病院 薬剤部
P-082	6	川崎病患者におけるInfliximab投与によるInfusion Reactionの頻度に関する検討	久住 健太郎	国立成育医療研究センター 薬剤部
P-083	6	アベマシクリブ錠服用患者に対する適切な腎機能評価方法の検討	佐々木 朱寿	横浜旭中央総合病院 薬剤部
P-084	6	GLP-1受容体作動薬使用による消化器障害の発現頻度に関する調査	半田 優香	東京都立多摩総合医療センター 薬剤科
P-085	6	オラパリブにおける嘔気・嘔吐ならびに食欲不振に対する制吐剤予防投与の効果	林 隼輔	東京慈恵会医科大学附属病院 薬剤部
P-086	6	JADERを用いた分子標的抗がん剤によるB型肝炎、C型肝炎の解析	前島 多絵	帝京大学 薬学部
P-087	6	当院における脳卒中発症時の直接経口抗凝固薬服用量に関する使用成績調査	米崎 友駿	横浜労災病院 薬剤部
P-088	6	抗精神病薬追加による悪性症候群発症の防止対策検討	伊東 佑樹	IMSグループ 三愛会総合病院 薬剤部
P-089	6	ワルファリンとオキシコドンの薬物間相互作用によるPT-INRへの影響	宮崎 弘康	山梨県立中央病院 薬剤部
P-090	6	当院におけるプレアボイド報告件数向上およびオンライン報告導入に向けた取り組み	榎 早紀子	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 薬剤部
P-091	6	中央業務に従事する薬剤師の医療安全への寄与～病棟薬剤師によるプレアボイド報告との比較から～	山縣 彩	東海大学医学部付属大磯病院 診療協力部 薬剤科
P-092	6	プレアボイド報告様式3(薬物治療効果の向上)における報告基準スコアの策定	佐々木 優	総合相模更生病院 薬剤部
P-093	6	レベル0インシデントを反映した プレアボイド報告の取り組み	神田 歩未	長野県立こども病院 薬剤部
P-094	6	周術期の血栓リスク薬休薬に関する検討	宮下 貴浩	JA長野厚生連 佐久総合病院佐久医療センター 薬剤部・入退院支援室・医療安全管理室
P-095	6	アレルギー薬剤情報登録に関する実態調査及び 病棟担当薬剤師による再投与回避事例の収集解析	南雲 成	東京都立広尾病院 薬剤科
P-096	6	薬学的介入における医療経済効果の推算	宮原 里沙	東京都立広尾病院 薬剤科
P-097	6	B型肝炎再活性化の早期発見のために病院薬剤師がやるべきこと	鈴木 洋子	イムス三芳総合病院 薬剤部
P-098	6	病棟薬剤業務実施時間と薬剤関連ヒヤリ・ハット報告事例から見た病棟薬剤業務の評価	前野 拓也	全国土木建築国民健康保険組合 総合病院 厚生中央病院 薬剤部
P-099	6	当院患者サポートセンターでの薬剤師の取り組みと成果	中澤 昂平	NTT東日本関東病院 薬剤部
P-100	6	外来患者の入院支援における薬剤部の取り組み	齋藤 悟	IMS(イムス)グループ イムス東京葛飾総合病院 薬剤部
P-101	6	麻薬関連インシデント減少を目的とした院内ルール整備のための実態調査報告	竹野 伸洋	公益財団法人がん研究会 有明病院 薬剤部・緩和ケアチーム
P-102	6	薬剤部におけるインシデント事例発生の 傾向分析	大越 一代	東京慈恵会医科大学附属第三病院 薬剤部
P-103	6	鶴川サナトリウム病院における粉砕・簡易懸濁の可否に関する看護師の意識調査	土屋 晴南	IMSグループ 鶴川サナトリウム病院 薬剤部
P-104	6	疑義照会集計システムの紹介	加藤 佑治	NTT東日本 関東病院 薬剤部
P-105	6	調剤過誤の現状調査	宮本 実央	国立病院機構 神奈川病院 薬剤部
P-106	6	小児における成長ホルモン分泌刺激試験へのクロニジン適応外使用後の妥当性評価	土屋 貴大	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 薬剤部
P-107	7	当院におけるDrug Vial Optimization(DVO)導入による残液廃棄削減効果の試算	長谷川 芳裕	国家公務員共済組合連合会 平塚共済病院 薬剤科
P-108	7	明理会中央総合病院におけるリツキサン注 [®] からリツキシマブBS注への変更に伴う報告～第二報～	長尾 幸恵	IMS(イムス)グループ 明理会中央総合病院 薬剤部
P-109	7	当院におけるリツキシマブバイオ後続品使用時のInfusion reactionの発現について	新井 量也	群馬県済生会前橋病院 薬剤部
P-110	7	がん化学療法におけるトレーシングレポートの運用～当院薬剤部の取り組みと分析～	中澤 紘	自治医科大学附属さいたま医療センター 薬剤部
P-111	7	医療安全を先導した、質的向上・医療費削減を目指した試み～全抗がん剤調製および投与に向けたCSTDの導入～	武井 康訓	市立大町総合病院 薬剤科
P-112	7	当院におけるレジメン登録の見直しと今後の課題	鈴木 真悠子	筑波学園病院 薬剤部
P-113	7	がん化学療法に対するB型肝炎ウイルス再活性化対策のスクリーニング実施状況の調査	福嶋 千穂	国立国際医療研究センター病院 薬剤部
P-114	7	がん化学療法におけるB型肝炎ウイルス感染スクリーニング～スクリーニングテンプレートの活用(第3報)～	勝山 繁佳	筑波大学附属病院 薬剤部
P-115	7	薬剤管理指導における免疫関連有害事象の評価に対する取り組み	水山 和紀	順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部
P-116	7	当院呼吸器内科における免疫チェックポイント阻害薬の使用状況調査	加藤 洋介	神奈川県厚生農業協同組合連合会 伊勢原協同病院 薬局
P-117	7	ブリナツモマブ注射薬の初回導入における運用構築と症例報告	高谷 甲波	東京通信病院 薬剤部

演題番号	領域	演題名	筆頭演者	所属
P-118	7	ペムブロリズマブ治療中に自己免疫肺炎を発症した50代男性	望月 かおり	東京医科大学病院 薬剤部
P-119	7	アテゾリズマブを対象とした最適使用推進ガイドラインを臨床現場に適用する際の問題点の抽出	吉原 味里	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 薬剤部
P-120	7	ニボルマブ投与後の好中球/リンパ球比の変動と甲状腺機能低下症の発現時期との関連	元日田 阿子	東京慈恵会医科大学附属病院 薬剤部
P-121	7	当院における大腸癌術後CapOX療法の使用実績調査	萩谷 瑞紀	日立総合病院 薬務局
P-122	7	大腸がん 抗VEGF抗体における適正使用ガイドを参考にした当院での対応	細谷 潤	桐生厚生総合病院 薬剤部
P-123	7	オキサリプラチンの副作用である末梢神経障害に対するGLP-1作動薬・DPP-4阻害薬の影響	松本 真宙	獨協医科大学埼玉医療センター 薬剤部
P-124	7	胃癌術後補助化学療法DTX+S-1療法における有害事象の評価	増田 由妃	東京慈恵医科大学附属第三病院 薬剤部
P-125	7	胃癌に対するショートハイドレーション法を用いたS-1/シスプラチン併用療法における腎機能の評価	大窪 しおり	日本医科大学多摩永山病院 薬剤部
P-126	7	食道がんレジメンDCF療法における遷延する食欲不振に関する実態調査	皆川 卓也	東京慈恵会医科大学附属第三病院 薬剤部
P-127	7	初発多発性骨髄腫患者へのDara-VMP療法に対し病棟薬剤師が介入した症例報告	中山 和彦	公立藤岡総合病院 薬剤部
P-128	7	オラパリブによる悪心発現に関連する因子の探索	中込 早苗	東京慈恵会医科大学附属病院 薬剤部
P-129	7	CHOP施行後にペグフィルグラスチムを投与したが発熱性好中球減少症を発症した症例報告	川又 康平	独立行政法人国立病院機構 水戸医療センター 薬剤部
P-130	7	転移再発乳癌患者において、医療用手袋を用いた圧迫療法を行いPTXによる末梢神経障害の進行抑制を試みた1例	長井 美知子	湘南中央病院 薬局
P-131	7	血清アルブミン濃度の低下はカバジタキセルによる重篤な好中球減少症のリスク因子となるか	影山 明	東京慈恵会医科大学附属病院 薬剤部
P-132	7	卵巣がん合併妊娠に対する化学療法レジメン選択の介入症例	三浦 あす美	慶應義塾大学病院 薬剤部
P-133	7	未熟奇形腫に対してBEP療法3コース完遂した1例	西澤 舞	JA長野厚生連 北信総合病院 薬剤部
P-134	7	頭頸部癌患者を対象としたネダブラチンを含む化学放射線併用療法における有害事象発現時期に関する検討	星 茜	昭和大学 薬学部 病院薬剤学講座
P-135	7	デノスマブ11回目の投与後、約100日間遷延した低Ca血症の1例	太田 恵	済生会横浜市東部病院 薬剤部
P-136	7	デキサメタゾンを使わずにゲムシタピンによる悪心をコントロールできた1症例	新行内 亮	公立富岡総合病院 薬剤部
P-137	7	多発性骨髄腫におけるダラツムマブ初回投与時の infusion reaction 発現リスク因子に関する検討	岩本 大紀	信州大学医学部附属病院 薬剤部/国立病院機構 まつもと医療センター 薬剤部
P-138	7	ABVd治療における遅発性の悪心に対してオランザピンが有効であった1例	森本 隼多	東京医科大学病院 薬剤部
P-139	7	肝細胞癌レンパチニブ投与患者におけるALBI-gradeと治療効果・有害事象の関係について	長田 敦美	茨城県立中央病院 薬剤局 薬剤科
P-140	8	人工膝関節置換術周術期におけるデュロキセチン使用の有効性と安全性評価	磯崎 遥	昭和大学江東豊洲病院 薬剤部/昭和大学 薬学部 病院薬剤学講座
P-141	8	グリコペプチド系抗菌薬全使用症例に対する薬剤師介入とその成果について	原田 恒介	社会医療法人財団石心会 川崎幸病院 薬剤部
P-142	8	感染性心内膜炎患者へのゲンタマイシン全使用症例に対する薬剤師介入とその成果について	成木 展	社会医療法人財団石心会 川崎幸病院 薬剤部
P-143	8	出血性脳疾患患者におけるバンコマイシン点滴静注での予測血中濃度と実測血中濃度の関係性	小西 健太郎	日本医科大学多摩永山病院 薬剤部
P-144	8	新松戸中央総合病院でのバンコマイシンTDMにおけるテンプレートとTDMソフトのトラフ値の検証	今西 美樹	IMSグループ 医療法人財団明理会 新松戸中央総合病院 薬剤部
P-145	8	バンコマイシン血中濃度が有効治療域を逸脱する要因と薬剤師によるTDM介入効果の検討	野口 真紀子	諏訪赤十字病院 薬剤部
P-146	8	人工股関節置換術後深部静脈血栓発症予防に対するワルファリンK及びエドキサパンの有効性に関する検証	大野 保奈美	東京慈恵会医科大学附属第三病院 薬剤部
P-147	8	バンコマイシンの投与設計でシスタチンCが有用であった症例	増淵 和美	立川相互病院 薬剤部
P-148	8	ワルファリン服用患者の血液凝固能に及ぼすメチルプレドニゾロンの影響	大西 由莉	筑波大学附属病院 薬剤部
P-149	8	当院におけるDOAC使用に関する現状調査	二木 陽子	公益財団法人日本心臓血管研究振興会 榊原記念クリニック 薬剤科
P-150	8	当院における心不全患者に対するSGLT-2阻害薬の適正使用の調査	茂原 圭佑	東京慈恵会医科大学附属第三病院 薬剤部
P-151	8	慶應義塾大学病院でのチサゲンレクルユーセルによるCAR-T細胞療法導入に向けた薬剤部の取り組み	佐々木 駿一	慶應義塾大学病院 薬剤部
P-152	8	当院の炎症性腸疾患におけるインフリキシマブバイオシミラー切り替え後の有効性と安全性に関する調査	戸村 和希	昭和大学藤が丘病院 薬剤部/昭和大学 薬学部 病院薬剤学講座
P-153	8	血液透析患者におけるルビプロストンの有用性について	小塚 美穂	IMSグループ 医療法人社団明芳会 イムス記念病院 薬剤部
P-154	8	タクロリムスを過去に持続静注していたルートからの採血により血中濃度が高値となった症例	堀内 美佑	山梨大学医学部附属病院 薬剤部
P-155	8	ECMO使用患者に対するフェンタニルの至適投与量の探索	明石 岩雄	東京慈恵会医科大学附属病院 薬剤部
P-156	8	フェノバルビタール静注からエリキシル剤又は散剤変更後のバイオアベイラビリティの変化	加賀美 由有	山梨県立中央病院 薬剤部

演題番号	領域	演題名	筆頭演者	所属
P-157	8	早期産児の血清亜鉛値と酢酸亜鉛投与の効果に関する検討	尾坂 早苗	長野県立こども病院 薬剤部
P-158	8	治験薬の品質管理を考慮した移転方法の検討と手順書の作成	金沢 和幸	慶應義塾大学病院 薬剤部
P-159	8	療養病棟入院患者を対象とした脂肪乳剤使用時の栄養評価	米元 愛恵	武蔵村山病院 薬剤科
P-160	9	NSTにおける脂肪乳剤適正使用推進の取り組み	藤谷 麻里子	慈恵会医科大学葛飾医療センター 薬剤部
P-161	9	TPN(Total Parenteral Nutrition)施行患者に対する脂肪乳剤の投与が栄養状態に及ぼす影響について	林 拓磨	東京西徳洲会病院 薬剤部
P-162	9	褥瘡対策チームの薬剤師には何が必要か？ ～褥瘡管理のオールラウンダーを目指して～	川添 香子	白岡中央総合病院 薬剤部
P-163	9	実習型教育を用いた褥瘡領域薬剤師養成研究会の取り組みと評価についての検討	関根 祐介	東京医科大学病院 薬剤部
P-164	9	糖尿病高齢患者が持参したスルホニル尿素薬の使用状況調査および薬剤調整の検討	新井 智美	公立昭和病院 薬剤部
P-165	9	リラグルチド最高用量承認取得後の食欲抑制効果および副作用発現に関する調査	室伏 孔樹	東京慈恵会医科大学附属第三病院 薬剤部
P-166	9	心不全合併2型糖尿病患者に対するSGLT2阻害薬投与が心臓リハビリテーションに及ぼす影響	中村 彰子	昭和大学 薬学部 病院薬剤学講座/昭和大学藤が丘リハビリテーション病院 薬局
P-167	9	豊島病院における心不全チームでの薬剤師の取り組み	藤崎 智子	公益財団法人東京都保健医療公社 豊島病院 薬剤科
P-168	9	救命救急センターにおける薬剤師の介入報告	山本 卓矢	獨協医科大学埼玉医療センター 薬剤部
P-169	9	静注血栓溶解(rt-PA)療法に参画する薬剤師の現状と課題	新井 悠太	深谷赤十字病院 薬剤部
P-170	9	災害に備えた防災訓練の有用性とNBC災害治療支援ツールの検討	佃 征樹	東京都立広尾病院 薬剤科
P-171	9	当院で実施している災害訓練の状況と薬剤科の今後の課題について	木村 総司	医療法人社団時正会 佐々総合病院 薬剤科
P-172	9	チームCOVID-19の活動について	橋本 光子	東京都立墨東病院 薬剤科
P-173	9	深谷赤十字病院における新型コロナウイルス(COVID-19)陽性患者及び疑似患者への対策と経過報告	須賀 宏之	深谷赤十字病院 薬剤部・ICT
P-174	9	当院における新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に対する薬剤部の取り組み	藤重 瑤子	川崎市立多摩病院(指定管理者:聖マリアンナ医科大学) 薬剤部・COVID-19対策本部
P-175	9	COVID-19院内感染防止のための取り組み	長峰 由実	虎の門病院 薬剤部・感染対策室
P-176	9	ICTからの提言による抗菌薬適正使用への試み	河井 利恵子	桐生厚生総合病院 薬剤部
P-177	9	当院ICTによる血液培養偽陽性率を低下させるための取り組みと今後の考察	丸山 弘朗	丸子中央病院 薬局
P-178	9	当院における抗菌薬適正使用支援活動の取り組みとその成果	船尾 和弘	水戸赤十字病院 薬剤部
P-179	9	当院ASTの特徴 ～最適な治療のために～	初山 佳苗	順天堂大学医学部附属順天堂東京江東高齢者医療センター 薬剤科
P-180	9	演題取り下げ		
P-182	9	東京慈恵会医科大学葛飾医療センターにおける広域抗菌薬長期投与例への取り組み	鮎川 英明	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 薬剤部
P-183	9	注射用抗菌薬サーベイランスによる現状調査と薬剤耐性(AMR)対策の検討	三浦 幹剛	帝京大学ちば総合医療センター 薬剤部
P-184	9	セファゾリンの供給停止に伴う当院の対応 ～クリニカルパス推進室とASTが連携した周術期抗菌薬の見直し～	横尾 一樹	横浜市立大学附属市民総合医療センター 薬剤部
P-185	9	外来における経口抗菌薬の適正使用に向けた処方支援効果	谷古宇 修平	千葉西総合病院 薬剤科
P-186	9	当院のASTにおける薬剤師の活動について	秋山 楓	国家公務員共済組合連合会 横浜栄共済病院 薬剤部
P-187	9	AMR対策に向けた経口抗菌薬の使用状況の調査	大貫 敏明	船橋総合病院 薬剤科
P-188	9	抗菌薬適正使用支援加算算定に関する中小病院薬剤師の取り組みと現状	田中 秀典	IMS(イムス)グループ 明理会中央総合病院 薬剤部
P-189	9	小児周産期単施設におけるDOTと耐性菌分離状況の比較検討	石川 友貴	地方独立行政法人長野県立こども病院 薬剤部
P-190	9	麻疹患者受け入れ時の問題点と対策について	木島 浩子	新潟医療生活協同組合 木戸病院 薬剤部
P-191	9	不妊治療中に骨盤膿瘍が出現し薬剤師介入により経過良好となった一症例	長谷川 敦	医療法人財団順和会 山王病院 薬剤部
P-192	9	帝王切開後に発症した硬膜穿刺後頭痛に対してカフェインの内服が奏功した1症例 ～母乳移行性検討も含めて～	綿野 麗未	獨協医科大学埼玉医療センター 薬剤部
P-193	9	当院の合併症妊娠症例について ～妊娠糖尿病の経過と薬物治療より	下館 桃子	佐々総合病院 薬剤科
P-194	9	潰瘍性大腸炎合併産褥婦の授乳に関して介入した1症例	梅山 明子	公立富岡総合病院 薬剤部
P-195	9	GISTの術後にimatinibを導入した若年女性の1症例 ～妊婦授乳薬物療法認定薬剤師の業務～	伊藤 理菜	千葉市立海浜病院 薬剤部
P-196	9	精神疾患合併産褥婦に対するドパミン作動薬投与による精神症状及び乳汁分泌への影響	小林 丈人	日本赤十字社東京都支部 葛飾赤十字産院 薬剤部

演題番号	領域	演題名	筆頭演者	所属
P-197	9	薬剤師の面談により問題点を見つけ皮疹の原因を特定した小児の一例	狩野 典子	獨協医科大学埼玉医療センター 薬剤部
P-198	9	抗てんかん薬および向精神薬による新生児薬物離脱症候群に関する実態調査	加藤 京	筑波大学附属病院 薬剤部
P-199	9	精神科リエゾンチーム立ち上げの1年と介入の検討	齋藤 千絵美	関東労災病院 薬剤部
P-200	9	当センターにおける緩和ケア普及に向けた取り組みとその評価	芝崎 由美子	さいたま市民医療センター 薬剤科
P-201	9	慈泉会認知症カフェチームについて ～薬剤師の取り組み～	細川 理博	社会医療法人財団慈泉会 相澤病院 薬剤センター
P-202	9	免疫チェックポイント阻害剤の適正使用推進～irAEタスクチームと連携したアプローチ～	鎌田 愛梨	株式会社日立製作所 日立総合病院 薬務局
P-203	9	食物負荷試験の取り組み ～3年間の実績と考察～	植田 千晶	IMSグループ 医療法人社団明芳会 イムス記念病院 薬剤部
P-204	9	演題取り下げ		
P-205	9	インフューザーポンプにおける閉鎖式薬物移送システムの導入について	森 みず穂	川崎市立多摩病院 薬剤部
P-206	9	薬剤総合評価調整管理料算定後の増薬に対する影響因子の検討	吉崎 祐希	横浜総合病院 薬剤部
P-207	9	ポリファーマシー対策 ～減薬カンファレンスによる取り組み～	高橋 彩佳	くすの木病院 薬剤科
P-208	10	国立がん研究センター中央病院における薬剤師が実践する薬物治療支援に関する実態調査	中西 悠悦	国立がん研究センター中央病院 薬剤部
P-209	10	当院における特定薬剤治療管理料2の算定に向けた取り組み	三森 竜司	国立病院機構 水戸医療センター 薬剤部
P-210	10	持参薬業務改変による病棟業務への影響	小林 奈緒	社会福祉法人恩賜財団済生会 横浜市南部病院 薬剤部
P-211	10	薬剤管理指導の適切な頻度についての検討～入院初期と入院後期の比較～	水村 葉瑠奈	AMG 東川口病院 薬剤科
P-212	10	新型コロナウイルス感染症陽性患者に対する薬剤管理指導にてiPadを使用した取り組み	根本 彩	神奈川県立病院機構 神奈川県立足柄上病院 薬剤科
P-213	10	当院神経内科での免疫グロブリン製剤投与後の副作用の症状および対策の検討	町田 優太	伊勢崎市民病院 薬剤部
P-214	10	服薬アドヒアランス不良により多剤耐性HIVが出現した症例に対する服薬介入	池谷 健一	東京医科大学病院 薬剤部
P-215	10	当院における残薬調整の取り組み～アドヒアランス向上のために～	永井 美咲	IMSグループ 医療法人明理会 鶴川サナトリウム病院 薬局
P-216	10	当院における薬剤師の入院前面談介入による成果	領家 朋美	医療法人社団緑成会 横浜総合病院 薬剤部
P-217	10	入院時確認項目のテンプレート導入による業務効率化	奥村 美海	立正佼成会付属佼成病院 薬剤部
P-218	10	入院支援における持参薬鑑別システム構築	金子 和生	那須赤十字病院 薬剤部
P-219	10	Patient Flow Managementにおける薬剤師の取り組み	坂上 洋子	獨協医科大学埼玉医療センター 薬剤部
P-220	10	PFM薬剤業務の薬剤部内での認知度およびPFM薬剤記録の活用方法に関する調査	池田 紗都	獨協医科大学埼玉医療センター 薬剤部
P-221	10	薬剤師術前外来実施における薬剤師へのタスクシフトの一案	小島 卓也	国立病院機構 水戸医療センター 薬剤部
P-222	10	呼吸器外科手術に対し、増員なく開始した術前入院前持参薬確認～医療安全・経済面での有用性～	須賀 梓	公益財団法人結核予防会 複十字病院 薬剤部
P-223	10	順天堂大学医学部附属順天堂医院における術前外来での薬剤師の取り組み	千葉 陽月	順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部
P-224	10	直接作用型抗ウイルス薬療法における薬剤師の介入の有用性に関する検討	藤條 拓	日本大学医学部附属板橋病院 薬剤部
P-225	10	インスリン自己注射薬の病院オリジナルパンフレットの作成	吉田 敏行	IMSグループ 板橋中央総合病院 薬剤部
P-226	10	「ファビピラビル服用後の妊娠回避フォローアッププログラム」の開発と実践	三好 文子	沖縄徳洲会 千葉西総合病院 薬剤科
P-227	10	マクロライド系抗菌散剤とカルボシステイン混合時のpHの変動と服用性の変化	徳丸 翔大	日本医科大学多摩永山病院 薬剤部
P-228	10	薬剤師による吸入指導の評価方法の検討	末廣 直哉	慶應義塾大学病院 薬剤部
P-229	10	小児科外来での舌下免疫療法導入時における薬剤師の関与	多田 彬絵	医療法人興生会 相模台病院 薬剤部
P-230	10	当院における妊娠・授乳と薬相談業務の取り組み	鈴木 靖奈	慶応義塾大学病院 薬剤部
P-231	11	リコモジュリン適正使用に関する運用の構築	府川 哲之	東海大学医学部付属八王子病院 診療技術部 薬剤科
P-232	11	抗癌剤注射薬の分割使用による医療コスト削減効果について	坂本 卓也	済生会宇都宮病院 薬剤部
P-233	12	外来がん薬物療法におけるレジメン情報を記載したお薬手帳シールを活用した地域医療連携の取り組み	田中 万穂	国立国際医療研究センター病院 薬剤部
P-234	12	外来がん化学療法患者の情報提供書運用に関する薬薬連携の現状と課題	佐藤 拓行	IMS(イムス)グループ 春日部中央総合病院 薬剤部
P-235	12	外来化学療法室における連携充実加算への取り組みと今後の課題	石田 梨沙	国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院 薬剤科

演題番号	領域	演題名	筆頭演者	所属
P-236	12	板橋中央総合病院における外来がん薬物療法の薬薬連携の充実に向けて～情報提供・共有に関する検討～	佐藤 晃一	板橋中央総合病院 薬剤部
P-237	12	当センターにおける「連携充実加算」算定に向けた取り組みと現状報告	飯塚 裕子	公益社団法人地域医療振興協会 東京北医療センター 薬剤室
P-238	12	薬薬連携 ～がん化学療法の質向上を目指して～	早坂 磨優	社会医療法人財団大和会 武蔵村山病院 薬剤科
P-239	12	病院薬剤師が仲介する双方向トレーシングレポートの運用に関する当院の取り組み	秋山 真二	山梨厚生会 塩山市民病院 薬剤室
P-240	12	保険薬局からの疑義照会に対する薬剤部の介入効果vol.6～トレーシングレポートによる院外処方箋への介入～	古浜 健一	社会福祉法人ワゲン福祉会 総合相模更生病院 薬剤部
P-241	12	新人薬剤師の参画を可能にした吸入指導連携の取り組みについて	前澤 優圭	諏訪赤十字病院 薬剤部
P-242	12	緩和ケアに特化した薬薬連携情報共有シートを用いた 保険薬局から病院への情報提供体制の構築～第1報～	近藤 潤一	横浜市立大学附属市民総合医療センター 薬剤部
P-243	12	薬局薬剤師と発足した『薬薬連携の会』での取り組み～情報共有用紙～(第1報)	下城 葉月紀	公益財団法人東京都保健医療公社 多摩南部地域病院 薬剤科
P-244	12	地域の糖尿病薬薬連携における病院薬剤師の役割 vol.1	曾根 麻里奈	社会福祉法人ワゲン福祉会 総合相模更生病院 薬剤部
P-245	12	薬薬連携を活用した東京糖尿病療養指導士育成の試み	大里 隆二	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 薬剤部
P-246	12	保険薬局への退院時薬剤情報提供の取り組み～院内と外来でのシームレスな薬学的患者ケアの実践～	佐古 久美子	上尾中央医科グループ 吉川中央総合病院 薬剤科
P-247	12	退院時薬剤情報管理指導の充実と算定取得に向けた取り組み	北野 陽子	青梅市立総合病院 薬剤部
P-248	12	院内連携・地域連携に基づく持参薬管理業務の充実化	金城 梢	横浜市立大学附属病院 薬剤部
P-249	12	当院の院外処方箋検査値記載と地域との連携活動の報告	阿部 剛	公立昭和病院 薬剤部
P-250	12	彩の国東大宮メディカルセンターにおける「退院時薬剤情報連携加算」の取り組みと課題の検討	清水 裕	AMG 彩の国東大宮メディカルセンター 薬剤部
P-251	12	彩の国東大宮メディカルセンターにおける薬薬連携への取り組みと今後の展望	宮下 諒	AMG 彩の国東大宮メディカルセンター 薬剤部
P-252	12	当院における退院時薬剤情報連携加算に対する取り組みとその評価	相澤 令子	AMG 白岡中央総合病院 薬剤部
P-253	12	保険薬局薬剤師と病院薬剤師協同による吸入指導の有用性評価	内田 有紀	IMS(イムス)グループ 春日部中央総合病院 薬剤部
P-254	12	薬剤管理サマリーを用いた薬薬連携により患者のアドヒアランスが改善された一症例	大西 千裕	IMS(イムス)グループ 医療法人社団明芳会 イムス三芳総合病院 薬剤部
P-255	12	薬薬連携の充実化に向けた当センターの取り組み	三森 秋穂	公益社団法人地域医療振興協会 東京北医療センター 薬剤室
P-256	12	院外処方箋への臨床検査値掲載に関する外国語案内の作成及びJMIP・JCI認定医療機関ホームページ実態調査	廣瀬 まい	東京都立広尾病院 薬剤科
P-257	12	循環器領域における病薬連携強化へ向けての取り組み	浜崎 優実	横浜新都市脳神経外科病院 薬剤部
P-258	12	新型コロナウイルス(COVID-19)の影響による電話診療で発行された処方箋送付先の集計	山内 聡子	医療法人五星会 菊名記念病院 薬剤部
P-259	12	COVID-19感染予防のための電話再診における薬薬連携の重要性	小俣 文香	社会福祉法人ワゲン福祉会 総合相模更生病院 薬剤部
P-260	12	新型コロナウイルス感染症対策のための電話診療の取り組み	矢ヶ崎 麻里	日本鋼管病院 薬剤部
P-261	12	医療的ケア児の在宅療養を支援する薬薬連携構築のための課題～テキストマイニングでの文献表題の可視化～	鈴木 裕加里	帝京大学 薬学部 臨床薬理学
P-262	12	日本鋼管病院薬剤部での保険薬局薬剤師実務研修の取り組み	安次嶺 ゆか	日本鋼管病院 薬剤部
P-263	13	順天堂大学医学部附属順天堂医院薬剤部Date Science グルーピングにおける薬剤師の意識に関する分析	杉山 智章	順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部
P-264	13	薬学生の持参薬報告による代表的8疾患への関与	横山 未来	日本薬科大学 薬学部
P-265	13	代表的な8疾患の理解度向上に向けた取り組みと理解度に影響する因子の検討	小森 智也	横浜市立大学附属病院 薬剤部
P-266	13	高島平中央総合病院における新人教育プログラム確立へ向けた取り組み	飯野 瞳	高島平中央総合病院 薬剤部
P-267	13	高島平中央総合病院におけるメンター制度導入による目標管理の意識変化に関する検討	向井 咲紀	高島平中央総合病院 薬剤部
P-268	13	新型コロナウイルス感染症の実務実習への影響と対処(在宅課題を中心に)	新堀 千香	IMSグループ 板橋中央総合病院 薬剤部
P-269	13	新型コロナウイルス感染症に関する薬学実習生の医薬品情報リテラシー教育の取り組みと評価	菅野 淳史	日本大学医学部附属板橋病院 薬剤部
P-270	13	薬学生病院実務実習における他施設実習の現状把握と満足度調査	追川 瑞穂	医療法人五星会 菊名記念病院 薬剤部
P-271	13	薬剤師レジデントプログラムにおける領域専門コースの年間報告	篠田 健太	順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部
P-272	13	実務実習生の「医療用麻薬に対する認識の変化」について	小俣 裕之	国立病院機構 東京医療センター 薬剤部
P-273	13	新人育成に対するチェックシートを用いた基準統一の検討報告	小林 勝利	独立行政法人国立病院機構 まつもと医療センター 薬剤部
P-274	14	持参薬報告に伴うポリファーマシーへの薬剤師介入の有用性～東大方式持参薬評価テンプレートによる評価～	前田 華奈子	日本薬科大学 薬学部

演題番号	領域	演題名	筆頭演者	所属
P-275	14	薬剤総合評価調整加算による薬剤師の役割	田辺 真里	済生会横浜市南部病院 薬剤部
P-276	14	持参薬鑑別業務の運用変更による影響調査	勝又 渉	済生会横浜市南部病院 薬剤部
P-277	14	高齢心不全患者へトルバプタンの長期使用を経験した一症例に関して～持参薬継続時に考慮すべき一考察～	山下 創平	AMG 金沢文庫病院 薬剤科
P-278	14	眼科手術患者に対する入院時の点眼薬使用状況の実態	内田 会美	獨協医科大学埼玉医療センター 薬剤部
P-279	14	豊島病院における新型コロナウイルス患者の持参薬と肺炎の重症度の関係	石井 紀子	東京都保健医療公社 豊島病院 薬剤科
P-280	14	新型コロナウイルス感染症病床における病棟常駐薬剤師の関わり	滝澤 詠美子	慶應義塾大学病院 薬剤部
P-281	14	iPadを活用した病棟薬剤業務・チーム医療への参加～カルテは条件検索してから見る～	遠藤 恵理	公益財団法人東京都保健医療公社 多摩北部医療センター 薬剤科
P-282	14	当院での薬剤師による処方提案の実態と課題	松本 明男	笠間市立病院 薬剤科
P-283	14	薬剤師による配薬カート確認の取り組みと成果～看護師業務支援として～	大井 悠太	新潟県立柿崎病院 薬剤部
P-284	14	新型コロナウイルス感染症患者入院病棟への常駐薬剤師配置の有用性の検討	中浜 萌	公益財団法人東京都保健医療公社 荏原病院 薬剤科
P-285	14	新型コロナウイルス感染症病棟における薬剤師の取り組み	益崎 千紗	都立駒込病院 薬剤科
P-286	14	薬剤部による配薬カートセット業務開始とその課題	手代木 彩香	社会医療法人財団石心会 埼玉石心会病院 薬剤部
P-287	14	入院患者におけるベンゾジアゼピン系睡眠薬離脱に向けた検討	久保寺 奈都子	魚沼市立小出病院 薬剤科
P-288	14	結核病棟における病棟薬剤師の常駐化及び病棟薬剤業務実施加算の導入について	杉田 英章	埼玉県立循環器・呼吸器病センター 薬剤部
P-289	14	ER(Emergency Room)担当薬剤師の介入による業務改善について	河島 雄大	帝京大学医学部附属病院 薬剤部
P-290	14	漢方薬治療における薬剤師の処方支援～六君子湯を例とした医師へのアンケート調査から「ツール作成」へ～	小宮山 詩織	一般財団法人同友会 藤沢湘南台病院 薬剤部
P-291	14	病棟薬剤師における末梢輸液調製業務の有用性評価	長谷部 衣麻	新越谷病院 薬剤部
P-292	15	プレクスピプラゾールと排便の関連性について～使用開始前後の後ろ向き調査～	竹内 紅美	千葉・柏リハビリテーション病院 薬剤科
P-293	15	クロザピン投与前後における唾液量の測定	水本 唯	日野病院 薬局
P-294	15	拒薬を繰り返す統合失調症患者に対し薬剤師が服薬指導したことによる服薬アドヒアランスが向上した1例	秋山 晋一	東京医科大学病院 薬剤部
P-295	15	ポリファーマシー患者における減薬に向けた戦略の構築～消化性潰瘍治療薬の減薬を軸に～	鈴木 悠斗	日本大学病院 薬剤部
P-296	15	精神科救急、急性期病棟における処方提案の分析	田端 真理生	長野県立病院機構 こころの医療センター駒ヶ根 薬剤部
P-297	15	慢性腎臓病急性増悪を契機にアマンタジンが過量投与となり幻視が出現した認知症患者の1例	高見澤 誠	佐久医療センター 薬剤部
P-298	15	中小規模の身体科病院における精神科薬剤師としての関わり～“精神科リエゾン薬剤師”としての活動～	鶴崎 道則	医療法人横浜博萌会 西横浜国際総合病院 薬剤科
P-299	15	併用薬剤数6剤以上では、薬剤数のみならず服用量についても腎機能低下に影響する可能性がある	泉谷 夢樹	一般財団法人多摩緑成会 緑成会整育園 薬剤部
P-300	15	慢性期病院における服用薬剤数と適正処方支援のための中央業務薬剤師の介入方法の検討	鈴木 淳史	IMSグループ 鶴川サナトリウム病院 薬剤部
P-301	15	東邦大学医療センター佐倉病院におけるベンゾジアゼピン受容体作動薬を長期投与された患者の実態調査	井澤 香	東邦大学医療センター佐倉病院 薬剤部
P-302	16	明治時代の「東京病院薬剤師会」～堀岡論文(1971,1977)を補完する～	五位野 政彦	東京海道病院 薬剤科
P-303	16	院外処方箋への英語併記に関する取り組み	宮沢 祐太	東京慈恵会医科大学附属病院 薬剤部
P-304	16	セコメディック病院におけるサプリメント販売への取り組み	高野 怜子	セコメディック病院 薬剤部
P-305	16	多摩北部医療センターにおけるCOVID-19治療薬の運用～適切な薬剤投与と職員の安全確保を両立する～	田中 義幸	多摩北部医療センター 薬剤科
P-306	16	小中学校教職員に対する食物アレルギー緊急時対応研修の有用性の検討	櫻井 理恵子	北里大学メディカルセンター 薬剤部
P-307	16	病棟における鎮痛薬適正使用のための、薬剤師と看護師の薬学的知識の共有とその成果について	松本 梨華	行徳総合病院 薬剤部
P-308	16	当センターHCUおよびSCUにおける注射薬同一ルート投与可否表の有用性の評価	石井 真由美	さいたま市民医療センター 薬剤科
P-309	16	疑義照会事例のデータベース化とその効果	増淵 麻実	都立墨東病院 薬剤科
P-310	16	注射及び処方箋に表示されるアレルギーマーク導入による効果と現状	岡田 美紗希	獨協医科大学埼玉医療センター 薬剤部
P-311	16	病棟薬剤師による看護師への教育～ICU看護師向けの循環作動薬に対する講習会を開催して～	内藤 沙紀	山梨大学医学部附属病院 薬剤部
P-312	16	東京都がん診療連携協議会研修部薬剤師研修会の変遷	式部 さあ里	公益財団法人がん研究会 有明病院 薬剤部
P-313	16	排便コントロールと下剤の使用状況に関する考察	木村 有貴	上都賀総合病院 薬剤部

演題番号	領域	演題名	筆頭演者	所属
P-314	16	電話診察後のFAXによる処方箋情報送付「0410対応」についての取り組み	齊藤 安昌	国家公務員共済組合連合会 三宿病院 薬剤科
P-315	16	循環器内科領域でのPALを用いた適正使用に向けた調査報告～検査値からの薬剤適正使用へ向けて～	宮下 智子	横浜新都市脳神経外科病院 薬剤部
P-316	16	急性薬毒物中毒診療における情報のニーズの把握を目的とした症例報告の解析	富永 美夏	帝京大学 薬学部 臨床薬剤学
P-317	14	COVID-19陽性・疑い患者における当院での持参薬鑑別方法	相澤 俊介	独立行政法人国立病院機構 高崎総合医療センター 薬剤部